

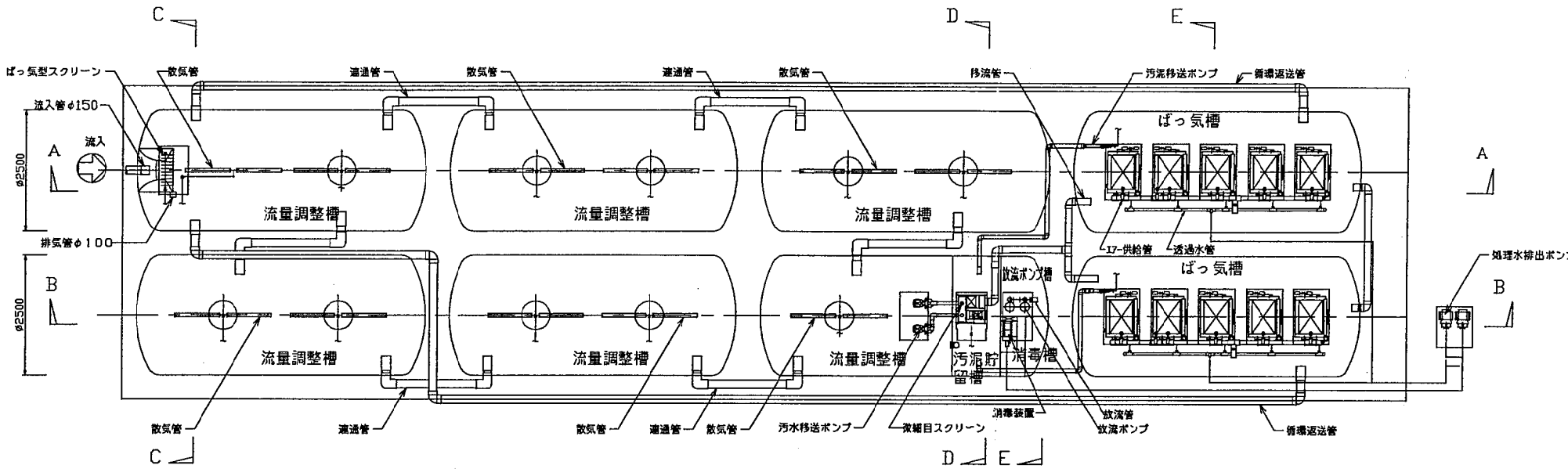
型式適合認定書別添仕様書及び図面 建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による膜分離活性汚泥方式【大臣認定番号(認定年月日): DW3N-8144(平成14年3月14日)】

会社名	株式会社クボタ		
住所	〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 ☎06-6648-2111		
型式	クボタ浄化槽 KM-SG-B-8B		
型式適合番号	型01Cae0a1131434	認定年月日	平成14年5月24日
処理対象人員	200~5000人	日平均汚水量	90.0~470.0m <sup>3</sup> /日
放流水質	法令上の性能 : BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下		
	移行認定《認定番号: DW3N-8144(平成14年3月14日)》による性能 BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下		

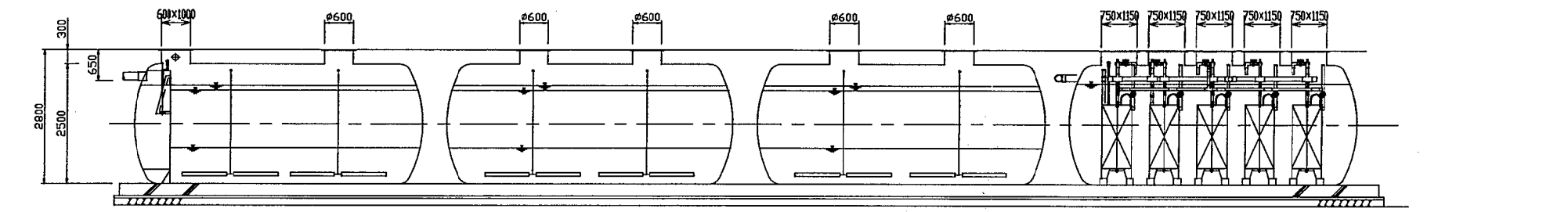
仕様表		
有効容量 (m <sup>3</sup> )	ばっ気型スクリーン 0.75~ 8.00	
容量 (m <sup>3</sup> )	流量調整槽 22.50~198.00	
	(脱窒部) 15.00~174.00	
汚泥貯留槽 (m <sup>3</sup> )	ばっ気槽 30.00~99.00	
	汚泥貯留槽 3.50~26.50	
消毒槽	1.55~ 5.00	
寸法 (mm)	ばっ気型スクリーン 幅 900~2500 長さ 750~3000 深さ 1300~1750	
	流量調整槽 幅 2500 長さ 14500~66000 深さ 700~1300	
法 (mm)	(脱窒部) 幅 2500 長さ 14500~66000 深さ 750~1350	
	ばっ気槽 幅 2500 長さ 7800~23000 深さ 2100	
汚泥貯留槽 (mm)	幅 2500 長さ 800~6000 深さ 2100	
	消毒槽 幅 1250 長さ 1000~2500 深さ 1750~2000	
材質	FRP 板厚 8	
仕切板	FRP 板厚 6~9	
材料	ばっ気型スクリーン目幅 (mm)	35 (固定式)
	スクリーンばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> ・時)	1.25以上
性能	原水ポンプ槽有効容量 (m <sup>3</sup> )	時間最大汚水量の15分間以上
	流調排出時間 (時間)	6~20
仕様	量整ばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> ・時)	0.75以上(間欠)
	槽流量調整比 (-)	1.0~1.5
材質	(脱窒部) 滞留時間 (時間)	3時間以上
	ばT-N容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.4以下
及	っBOD容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	1.5以下
	気MLSS (mg/L)	20,000以下
び	槽ばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> 汚水)	45.0以上
	消毒槽滞留時間 (分)	日平均汚水量の15分間以上
機	汚貯槽汚泥移送方法	エアリフトポンプ又は汚泥移送ポンプ
	泥留貯留日数 (分)	7日以上
械	膜装膜面積/枚 (m <sup>2</sup> )	0.8
	分置膜枚数/基 (枚/基)	25 又は 50 (最大)
設	離膜総枚数 (枚)	200~1000
	透過流束 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	0.4~0.75
備	微細目 目幅 1~2mm、機幅 185~450mm、材質 SUS304	
	スクリーン 自動バースクリーン、14~99m <sup>3</sup> /時、1~4台	
の	送型式	ローリ式又はルーツ式又はカロー式
	風吐出風量 (L/分)	4500~30600
仕	機台数 (台)	スクリーン用 1、流调用 1 ばっ気用 2~6
	圧力計	負圧計 1~2個、処理水排出ポンプ吸引側
様	流量積算計	流量積算計 1~2個、処理水排出ポンプ吐出側
	流入管・移流管・放流管	材質 PVC 内径(mm) 50~150
機	汚泥移送管・循環返送管	材質 PVC 内径(mm) 50~150
	送気管	材質 PVC 内径(mm) 20~150
材	マンホール	材質 鋳鉄/FRP/レジンコンクリート 内径(mm) 600
	チェッカープレート	材質 縞鋼板/鋳鉄/FRP 内径(mm) 600×1000 600×1200 750×1150 1200×1200

注) 寸法の単位はmm、容量の範囲はm<sup>3</sup>とする。  
注) 容量、寸法については範囲で示す。  
注) 「深さ」は有効水深とする。

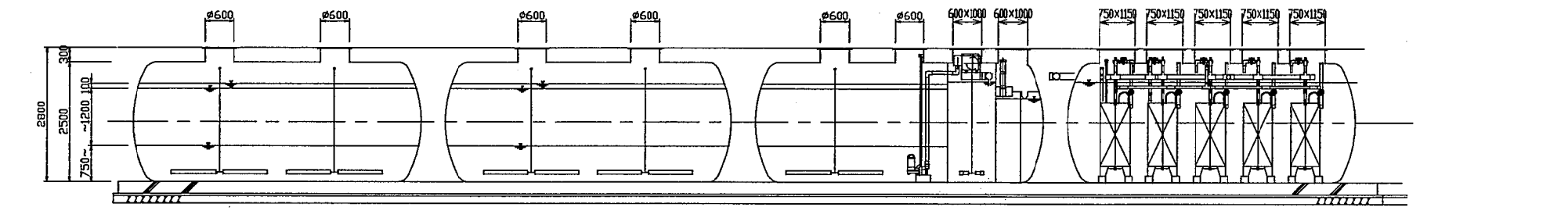
特記事項  
・振動、騒音、防臭対策は必要に応じて行う。  
・流入、設置条件によりオプション槽を組み合わせる。



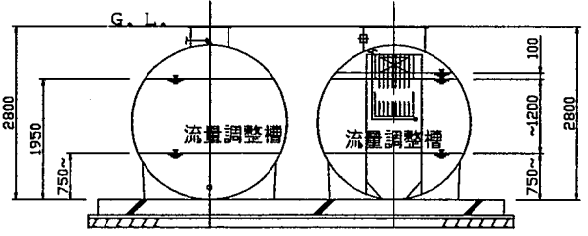
平面図



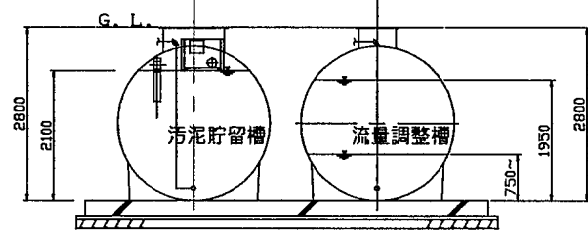
A-A断面図



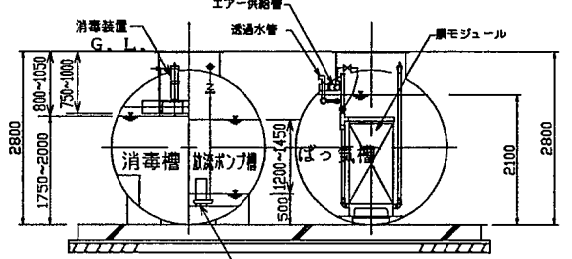
B-B断面図



C-C断面図



D-D断面図



E-E断面図